

ふくおかの経済

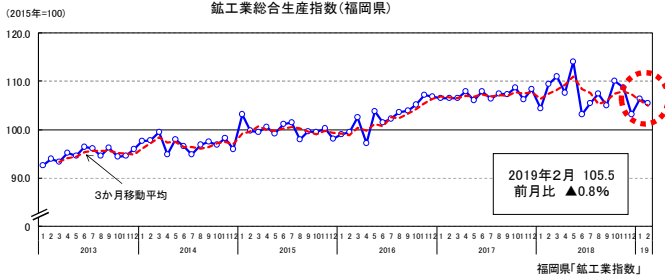
平成31年4月号



生産

高水準で推移

2月の生産指数は、金属製品工業などが低下して、2か月ぶりに前月を下回ったものの、高水準で推移しています。

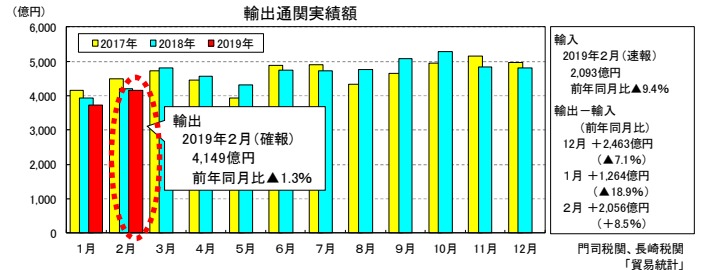


鉱工業生産指数は、2015年の生産水準を100として、その変化を表しています。

貿易

輸出は一部に弱めの動きがみられるものの、高水準で推移、輸入は緩やかに増加

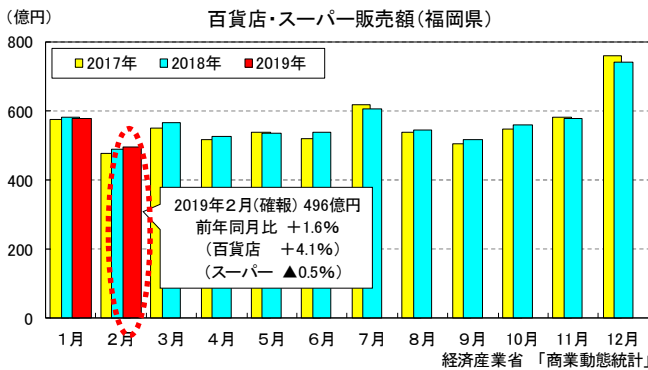
2月の輸出は、韓国向け半導体等製造装置などの減少により4か月連続で前年を下回ったものの、高水準で推移しています。



消費

緩やかに増加している

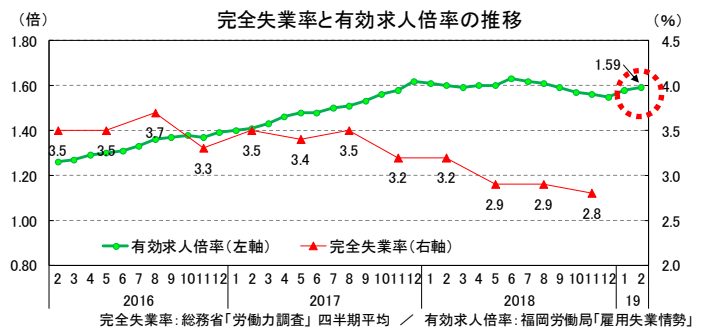
2月の百貨店・スーパー販売額は、春物衣料に動きがみられ、高額品や化粧品も好調だったことなどから、4か月ぶりに前年を上回りました。



雇用

着実に改善が進んでいる

2月の有効求人倍率は1.59倍と、2か月連続で前月を上回り、高水準で推移しています。



「仕事を探している人の数」に対する「企業の求人数」の割合が有効求人倍率です。1.00倍より大きいと、人手不足を表します。

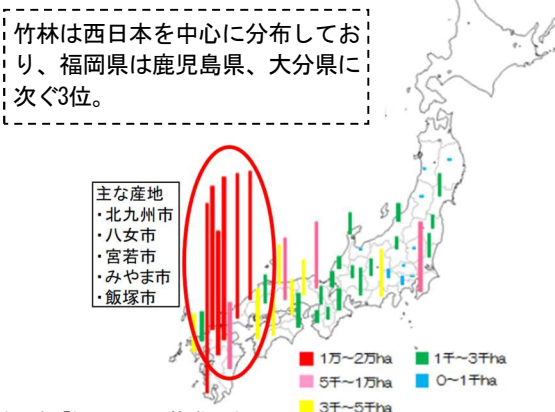
今月のトピック 「竹王国福岡!？」の可能性について ～竹産業のさらなる振興に向けて～

〇たけのこのおいしい季節となりました。福岡県は、全国でも有数の広さの竹林面積(全国3位)をもつ、たけのこの産地(全国1位)であり、「竹王国」といえるかもしれません(図1、2)。一方で、一部の地域では竹林の放置による環境破壊が懸念されており、竹材の更なる活用が求められています。

〇日用雑貨、住宅の内装といった従来通りの活用だけではなく、バイオマス燃料やパルプ材(紙製品、布素材)として活用例も見られます。また、レクサスのハンドルに活用されている事例もあるなど竹材の可能性が広がっています。

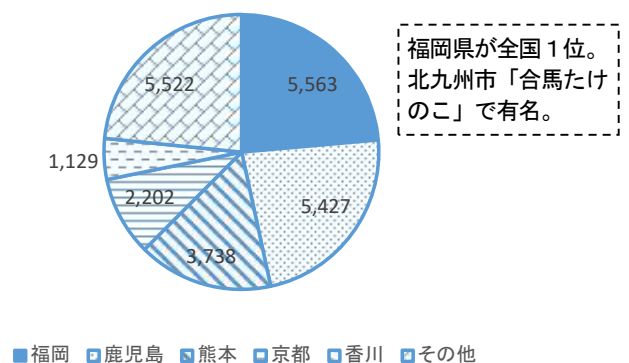
〇竹材の利用拡大により、竹産業のさらなる振興が見込めるとともに、放置竹林の整備が進むと期待されます。

図1 竹林面積と分布状況(2012年3月末)



出所) 林野庁「竹の利活用推進に向けて」

図2 都道府県別たけのこ生産量(2017年、単位:トン)



出所) 農林水産省「特用林産物生産統計」

(トピック担当: 福田)